

「ダヴ・リアルビューティーの約束(Dove Real Beauty Pledge)」の発表 ～本物の美しさ・世界中のすべての女性に対する私たちの新たな誓い～

世界を代表するフォトグラファー マリオ・テストイーノ氏による
キャンペーン撮影を通じて、ダヴは美しさを新たに定義します

— 2017年3月2日ニューヨーク —

1957年以来ダヴは女性たちをケアし、女性たちの美しさをたたえてきました。それから60年が経ち、私たちは今、女性たちが自分の内に秘めた美しさに気づけるようサポートし、美しさを不安の種とするのではなく、自信の源とするような世界にするために、新たな一歩を踏み出します。

私たちは、ダヴ・リアルビューティーの約束を通して本物の美しさへの姿勢を改め、すべての女性たちに約束する3つの誓いを掲げます。

ダヴ・リアルビューティーの約束(Dove Real Beauty Pledge™)

私たちは、常に“リアル”な女性に注目します

私たちは、常に多種多様な美に焦点を当て、美を一義的に捉えることはしません。そのためダヴは、美しさは全ての人のものであると信じ、異なる年齢、サイズ、民族、髪の色、スタイルなどさまざまな“リアル”な女性に注目します。

- 私たちのキャンペーンでは一般女性を常に起用します
- 実在する女性を、本人の名前とともに紹介します
- 私たちのキャンペーンは人々の多様性を映し出すことを心がけます

私たちは「普段どおり」の女性を描写します

私たちは、画像修正ツール(レタッチ)でしか表現できないような「実現不可能な完全な美しさ」は用いず、常にありのままの姿を描き出します。

- 女性の肖像は、ありのままの美しさを表現するために無加工のものを使用します
- 登場する女性によって使用が認められた画像のみ使用します

私たちは女の子たちが自信を持つための、自己肯定感を高める支援をします

世界中で10人のうち8人の女の子が、自分の容姿に良い思いを持たず、自分が本当にやりたいことに手を伸ばすことができていません。ダヴには、次世代の子どもたちが大きくなった時に自分の容姿を積極的に受け入れられるようサポートすることをミッションとしています。それには、少女たちの自己肯定感を高め、自身が持つ全ての可能性に気付くよう助けることが含まれます。10年以上に渡り、ダヴ セルフエスティム(自己肯定)・プロジェクトを通して、2,000万人もの若い人たちに、自分への自信と自己肯定感を高める教育をしてきました。私たちは、世界的に著名な自己肯定に関する専門家と先進的な大学の協力の下、学術的に実証・保証された教育ツールを開発しています。

2020年までに、新たに2,000万人の若い人たちに容姿に対する自信と自己肯定を高める教育を提供します

ダヴとマリオ・テストイーノ氏

「ダヴ・リアルビューティーの約束」を実行するにあたり、本物の美しさを、著名な写真家でクリエイティブ・ディレクターであるマリオ・テストイーノ氏のレンズを通して見ることにしました。女性を美しく写し、その女性の人間性を引き出すことで有名なテストイーノ氏と、ロンドンを拠点とする彼の創作機関、マリオ・テストイーノ+を通して、世界各地の女性の美しさを表す 30 枚のポートレートを撮影しました。写真は全て「ダヴ・リアルビューティーの約束」に基づく発想のもとで撮影され、15 以上の国々の、11 から 71 歳までの 32 人の女性を写しています。このポートレートは、ダヴの 60 周年を祝う、ダヴ・リアルビューティー・ショーケースの一部として、ニューヨーク市とホームページ上で展示されます。

テストイーノ氏はこのキャンペーンに関し、次のようにコメントしました。「今まで私は、ダヴが自分ならではの美しさを育むよう、女性たちをカブつけてきたことには、ずっと共感してきました。私も同様のアプローチで写真を撮ってきました。写真家には 2 つの選択肢があります。前衛的なテクニックで、時に女性の弱さなどを表現しながら、自分のために写真を撮ることもできますし、また、そのレンズに写る女性が、自分自身を見て自分の力強さを感じるよう写真を撮ることもできるのです。」

2004 年にダヴはリアルビューティー・キャンペーンを実施しました。それは女性たちの“リアル”な姿に着目した初めてのキャンペーンでした。それ以降、我々の環境は急激に変化し、美しさの定義が様々な意味を持つようになりました。今日では、お母さんたちがインスタグラムで誇らしげに妊娠線を見せ、女性たちが「完璧」な体型に捕らわれないようになり、若い女の子たちが肌や髪の色が多様性を認め合っています。今こそ、女性たちの声からインスピレーションを受け、美しさの意味を見直し、新しくより広い定義をする重要な時なのです。

実際、ダヴの国際的な調査によると、世界の 10 人中 7 人の女性は自分が女性であることに誇りを持っていること、そして 71%の女性と 67%の少女が、メディアに対し、さまざまな外見、年齢、人種、体型、サイズの女性を表現するようさらなる努力を求めていることがわかりました。^{*1}

ダヴのグローバル責任者の一人であるソフィ・ガルバーニは、「ダヴがリアルビューティー・キャンペーンを実施した 2004 年と比べると、2017 年では美しさの様相が大きく異なります。しかし、美しさを再定義する私たちの責務は変わりません。『ダヴ・リアルビューティーの約束』に沿って写された女性や女の子たちは、世の中の多様性を積極的に受け入れており、ひとりひとりが独自の美しさのストーリーを持ち、世界中の女性に真のインスピレーションを与えることができます。私たちは長年、マリオ・テストイーノ氏の作品と女性の本物の美しさをとらえる彼の技術に感銘を受けてきました。彼と共に取り組んでいけることは私たちにとって大きな喜びです。彼の立場と彼が持つポップカルチャーの世界での影響力が、本物の、そして多様性のある美しさを、メインストリームへさらに押し上げるための貴重な助けとなるでしょう。」と述べました。

ダヴ・リアルビューティー・ショーケースで取り上げられる女性たちは、“リアル”な女性たちで、本名で全世界に紹介されます。彼女たちは全員、写真に写る自分の容姿に関しコメントしており、その中の数名の少女は、ダヴ・セルフエスティーム・プロジェクトで提供される教育を受けております。この教育プログラムは、女の子たちが自分の容姿と積極的な関係を築き、自身が持つすべての可能性を引き出せるよう援助するために作られました。

その女性たちの一人に英国に住むビッキーがいます。彼女はパラリンピックの元メダリストで、ガンにより脚を無くしてから、美しさの定義を見直すことになりました。また、メキシコシティでサッカーを愛するパオラがいます。彼女は、多くの少女たちが 10 代半ばに近づくころにはスポーツから離れてしまうことに気づき、地元の少女たちのためにサッカークラブを創りました。キャリアウーマンの道を歩むジャスミンもいます。彼女は出生地の中国で伝統的に受け継がれている美しさの理想よりも、自分のキャリアの目標を追い求めることを決心しました。10 年以上前にダヴ・セルフエスティーム・プロジェクトに参加した若い女性、キャミーもいます。彼女は講義とコーチングを通し、自分が学んだ事を次の世代の若い女の子たちに伝えています。そして、日本の女性、マロミがいます。彼女は、他の人と異なるものが自分の美しさになることに気づき、顔に広がるそばかすをポジティブに受け入れるようになりました。

^{*1} The Dove Global Beauty and Confidence Report, 2016

#RealBeauty(本物の美しさ)の60年 - 実績

- 一年目は私たちの広告で取り上げた“リアル”な女性は10人以下でした。2016年には1,000人以上の女性が取り上げられました。
- まだ1歳にならない女の子から90代の女性まで取り上げてきました。
- 最初の2004年リアルビューティー・キャンペーンに登場したステイシー・ナドウは現在女性の社会進出を促進する講演者として多くの人にインスピレーションを与えています。

「ダヴ・リアルビューティーの約束」の全内容とダヴ・リアルビューティー・ショーケースは、2017年3月3日からDove.comでご覧いただけます。